



## バーゼルワールド2016

### パテック フィリップ ジュネーブ

2016年3月

#### パテック フィリップ・ワールドタイム5230モデル： 著名なワールドタイムの偉大な伝統を完璧に現代化

愛好家、コレクターからHeure Universelleとして親しまれているワールドタイムは、80年近くにわたりパテック フィリップの最もポピュラーなコンプリケーテッド・ウォッチのひとつであり続けてきた。近年、一部のタイムゾーンの名称が変更されたのに伴い、パテック フィリップは、今年のバーゼルワールドを機に現行のすべてのモデルに代わる新しいワールドタイム5230モデルを発表する。ニューモデルはケース、文字盤、指針に巧みなリニューアルが加えられた。

地球を15度ずつの間隔の子午線で区切られた24のタイムゾーンに分割するのは容易に見えるが、その背後には複雑な政治的プロセスというものがある。近年、一部のタイムゾーンの名称は変更された。リヤドがドバイに、ヌメアがブリスベンに変更されたのはその例である。またモスクワは以前、UTC + 4ゾーンに位置していたが、現在では西ヨーロッパ時間に1時間近いUTC + 3を採用している。こうした変更を考慮して、時々ワールドタイムの都市表示リングに記載された都市名を改訂する必要があるわけである。以上の理由から、パテック フィリップは現行のすべてのワールドタイム・モデルを生産終了とし、これらに代えて、現在のタイムゾーンの正式名称に準拠した新しい5230モデルで置き換える。

#### 新しいワールドタイムの新しいデザイン

パテック フィリップにとって、これはワールドタイムの外観をリニューアルし、真にコンテンポラリーで個性的なパーソナリティを持つディテールを加えるための理想的な機会となった。社長夫人サンドリン・スターン女史の指揮の下、デザイン部門は、数十年にわたるパテック フィリップの豊かな遺産からインスピレーションを得て創作を行った。新しい5230モデルのホワイトまたはローズゴールド (5N) 仕様のカラトラバ・ケースは、ウィングレット (小翼) スタイルのラグとポリッシュ仕上げされた幅の狭いベゼルが、これまでのモデルとの差異を示している。指針のフォルムも新しくなった。歴史あるリング型の時針とドフォーヌ型の分針に代わり、5230モデルは、南十字星を思わせるオープンワークを施した時針と、菱形の分針を備えている。時、分針はいずれも角度をつけて入念に研磨された2つの面が、中央でシャープな縁を形作っている。時、分針とインデックスは、ケース素材にマッチした18金ホワイトまたはローズゴールド (5N) 仕様である。

#### パテック フィリップの誇る希少なハンドクラフトによる文字盤

パテック フィリップは1839年の創業以来、高度な装飾芸術の重要なセンターであり続けてきた。ワールドタイムの文字盤中央には、希少なハンドクラフトの成果が発揮されている。文字盤中央に手づくりの多色世界地図クロワゾネ七宝装飾を配した伝説的なモデルは、常にきわめて高い人気を博している。この他ワールドタイムの文字盤にはギョシェ装飾を施したものがある。新しい5230モデルにおいては、中央のブラック文字盤に微細な編み目模様のギョシェ装飾が施されている。籠の編み目をかたどったこのモチーフは、パテック フィリップ・ミュージアムが所蔵する希少な懐中時計からインスピレーションを得ている。このオリジナルのモデルには、ギョシェ装飾の上からフランケと呼ばれるブルーの透明七宝が施されている。パテック フィリップでは、これらの今日ほとんど消滅した伝統技術を自社で保



持し、世代から世代へと受け継いでいる。これらの工程に必要な工作機械にも同じことがいえる。例えば文字盤のギョシュエ装飾に必要な手動機械は、ほぼ100年を経たものであるが、絶え間なくメンテナンスが行われ、今日も一世紀前に初めて稼働した時と同じ信頼性を保持している。

## ワールドトラベラーのためのタイムピース

世界が緊密に結びついた今日、ワールドタイムの重要性はますます高まっている。我々は世界中を飛び回り、世界中の人々と絶え間なく対話し、地球規模でビジネスを営み、アイデアを共有する。ゆえに我々が向っている場所や、対話している相手が住んでいる国の現在時刻を知ることは、きわめて有用である。パテック フィリップのワールドタイムは、24のタイムゾーンすべての時刻を一目で見ることができるため、この用途に完璧である。ローカルタイムとは、12時位置（赤い▲が示す）にある都市が代表するタイムゾーンの時刻であるが、ローカルタイムは通常のように時、分針が見やすく表示する。他の23タイムゾーンの時刻は、都市表示リングの示す都市に対応する24時間表示リング（反時計回りに回転する）の数字を読めば分かる。分針の表示は、すべてのタイムゾーンに共通である。

ワールドタイムのメカニズムは1930年代の初め、ジュネーブの才能あふれる時計製作者、ルイ・コティエにより発明された。パテック フィリップは、後にこれを改良し、特許を取得した。タイムゾーンの変更は、10時位置のプッシュボタンを押して、到着地のタイムゾーンを代表する都市名が12時位置（赤い▲が示す）に来るまで、都市表示リングを回転させれば完了である。プッシュボタンを押すごとに、時針は1時間先に進み、同時に都市表示リングと24時間表示リングは反時計回りに1目盛（1時間分）ずつ回転する。タイムゾーンの変更の際、ワールドタイム機構は計時輪列と完全に切り離されるため、分針の動きとテンプの振り角はまったく影響を受けない。つまりワールドタイムは、24のタイムゾーンすべての時刻を、常にパテック フィリップ・シールの認定規準に準拠した比類のない計時精度で表示するのである。

## 伝統に輝く計時精度

時計の計時精度とユーザー・フレンドリーなワールドタイム機構は、歴史に名高いパテック フィリップの超薄型自動巻自社ムーブメント、キャリバー240 HUにより実現されている。自動巻ワールドタイムという高度な機構にもかかわらず、厚さはわずか3.88 mmであり、スリムでエレガントなワールドタイム・タイムピースに理想的である。1977年に特許を取得した設計により、キャリバー240の自動巻ローターは極限にまで小型化され、ムーブメントの地板に完全に組み込まれている。このように小さなローターでありながら、22金ゴールドを素材とし、重量とトルクを高めているため、十分な巻上げ効率を実現している。キャリバー240には年と共に絶え間なく改良が加えられ、ワールドタイム機構を追加したキャリバー240 HUが生まれた。特許取得のSpiromax® 髭ぜんまいを搭載していることから分かる通り、優れて現代的なムーブメントとなっている。連続駆動可能時間は最大48時間、日差は-3~+2秒と、クロノメーター規格を上回る性能を誇っている。もちろんムーブメントの構成部品は、パテック フィリップ・シールのすべての認定規準に準拠した仕上げとなっている。受け（ブリッジ）は面取りを施し、表面はコート・ド・ジュネーブで装飾されている。22金偏心マイクロローターにも同じ装飾が施され、さらにパテック フィリップのエムブレム、カラトラバ十字が刻印されている。地板（メインプレート）にはペルラージュ装飾、金めっきされた真鍮の歯車にはくり形面とアームに面取りが施されている。またロジウムめっきされた受けには、ムーブメント番号などが刻まれ、彫り込んだ部分には金めっきが施されている。さらに35個の爪石（ルビー）中の10個が輝いている。パテック フィリップの新しいワールドタイム5230モデルは、ムーブメントの精緻な仕上がりをサファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞することができる。



## 《報道資料》 ページ 3

新しい5230モデルは、マニュファクチュールパテックフィリップの現行のすべてのワールドタイム・モデルに取って替わり、18金ローズゴールドの5230Rモデルと18金ホワイトゴールドの5230Gモデルの2種類がラインナップされる。いずれのモデルもホワイトの都市表示リング、濃淡の色分けと太陽・月のシンボルにより昼夜の別を表示する24時間表示リング、および籠の編み目をかたどったモチーフを描いた手仕上げのギョッシュ装飾ブラック文字盤を備えている。唯一の違いは、ケース素材にマッチした18金ホワイトまたはローズゴールドの時、分針と植字インデックスである。両モデル共、ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンドを装着し、カラーはブリリアント・ブラック（ホワイトゴールド・モデル）、またはブリリアント・チョコレートブラウン（ローズゴールド・モデル）である。ケース素材にマッチした18金ホワイトまたは18金ローズゴールドのカトラバ十字付折り畳み式バックルを備えている。

### 《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018（直通）

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

### 《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

### 《パテック フィリップ ホームページ》

<http://www.patek.com>





## 技術仕様

### パテック フィリップ ワールドタイム5230 モデル

ムーブメント	キャリバー240 HU 自動巻ムーブメント、24 タイムゾーン表示、昼夜表示
直径：	27.50 mm
厚さ：	3.88 mm
部品総数：	239個
石数：	33石
連続駆動可能時間：	最大48時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式22金偏心マイクロローター
テンプ：	Gyromax®
振動数：	21,600 振動 (片道) /時 (3 Hz)
髭ゼンマイ：	Spiromax®
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・引き出した位置： 時刻合わせ ・押し込んだ位置： ぜんまいの巻き上げ
タイムゾーン調整ボタン：	10時位置のプッシュボタン 1回押すごとに、時針は1時間先に進み、同時に都市表示リングと24時間表示リングは反時計回りに1目盛 (1時間分) ずつ回転。
表示：	・時針・分針 ・都市表示リング (24の都市名を記載) ・24時間表示リング (濃淡の色分けと太陽・月のシンボルにより昼夜の別を表示)
認定印：	パテック フィリップ・シール
外装	
ケース：	18金ホワイトゴールドまたはローズゴールド (5N) サファイヤクリスタル・バック 3気圧防水
ケース寸法：	直径： 38.50 mm 長さ： 46.91 mm (ラグ~ラグ) 幅： 41.45 mm (3時~9時、リュウズを含む) 厚さ： 10.23 mm (サファイヤクリスタル・ガラス~サファイヤクリスタル・バック) ラグ間隔： 20 mm



文字盤：

3ゾーン文字盤：

- ・都市表示リング（ブラック転写文字）
- ・24時間表示リング（濃淡の色分けと太陽・月のシンボルにより昼夜の別を表示、昼部分はシルバーにブラック数字、夜部分はブラックにホワイト数字）
- ・中央に箆の編み目をかたどったモチーフを描いた手仕上げのギヨシェ装飾、18金ホワイトまたはローズゴールド（5N）の長方形インデックス

指針：

時針はラップ研磨18金ホワイトまたはローズゴールド5N（南十字星のオープンワーク）  
分針はラップ研磨18金ホワイトまたはローズゴールド5N（菱形）

革バンド：

ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、カラーはブリリアント・ブラック（ホワイトゴールド・モデル）、またはブリリアント・チョコレートブラウン（ローズゴールド・モデル）、ケース素材にマッチした18金ホワイトまたはローズゴールド（5N）のカラトラバ十字付折り畳み式バックル付

